

令和6年度 安芸市立安芸第一小学校 CAN-DO リスト形式による学習到達目標

領域	学校裁量の外国語活動	小学校外国語活動		小学校外国語科	
	第1学年・第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
聞くこと	○色、数、果物、動物、顔や体など日常生活の中で見聞きする身近で簡単な単語や事柄について、絵やジェスチャーを手掛かりに、外国語を聞き取っている。 ○ハロウィーン、クリスマス、イースターなど外国の年中行事について、絵や写真、絵本などを手掛かりに、その内容を推測しようとしている。。	ア ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真などを手掛かりとして、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句の意味を推測している。 イ ゆっくりはっきりと話された際に、話し手の話し方やジェスチャー、イラストや写真などを手掛かりとして、基本的な表現の意味を推測している。 ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字を認識している。	ア ゆっくりはっきりと話された際に、ジェスチャーやイラスト、写真などを手掛かりとして、自分のことや身の回りの人や物、学校生活などに関する簡単な語句や表現を用いた短い話を聞いて、おおよその内容を推測している。 イ ゆっくりはっきりと話された際に、話し手の話し方やジェスチャー、イラストや写真などを手掛かりとして、基本的な表現の意味を推測している。 ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の小文字を認識している。	ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや学校生活など身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現を聞きとることができる。 イ ゆっくりはっきりと話されれば、誕生日や好きな季節など学級の友達の情報について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、写真やジェスチャーを参考にしながら、友達や家族、学校生活など日常生活に関する身近で簡単な事柄について会話や説明の必要な情報を得ることができる。	ア ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、自分のことや学校生活など身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現を用いた文を聞いて、その内容を聞き取ることができる。 イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真を参考にしながら、友達や家族、学校生活など日常生活に関する身近で簡単な事柄についての短い話の概要を捉えることができる。
読むこと				ア 活字体の大文字や小文字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた掲示やパンフレットを見て、絵や写真と結び付けながら、その語句や表現の意味を推測することができる。	ア 活字体の大文字や小文字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた掲示やパンフレット等からその意味を推測し、必要な情報を得ることができる。
話すこと【やり取り】	○音をまねながら周りの人と簡単な挨拶をしたり、たずねられたことに対してジェスチャーやごく簡単な語句や表現を使って応じている。	ア 友達や先生と、基本的な表現を用いて、挨拶を交わしたり感謝の気持ちを述べ合ったりしている。 イ 自分のことや身の回りの物について、ジェスチャーを交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。 ウ 友達や先生のサポートを受けて、互いの好みや身の回りの物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしている。	ア 友達や先生と、基本的な表現を用いて挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をしたり、それらに応じたりしている。 イ 自分のことや身の回りの物について、ジェスチャーを交えながら、好みや要求などについての自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。 ウ 互いの好みや欲しい物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたり、反応したりしている。	ア 基本的な表現を用いて相手に指示や依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 ウ 自分に関する簡単な質問に対して、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で答えたり、相手の答えに反応したりして短い会話をすることができる。	ア 基本的な表現を用いて相手に指示や依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えたり、簡単な質問をし合うことができる。 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの人や物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、短い会話をすることができる。
話すこと【発表】		ア 好きな色や形、お気に入りの物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ 自分のことについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	ア お気に入りの場所の写真や友達に贈るカードなどの作品について、人前で具体物を示しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ 自分の好き嫌いや欲しい物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 イ 趣味や得意なことなど自分に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ウ 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、伝えたいことを整理して、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ア 自分の興味や経験したことなど日常生活に関する身近で簡単な事柄について、より多様な語句を用いて話すことができる。 イ 自分に関することについて、伝えようとする内容を整理しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ウ 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、聞き手に分かりやすく伝えるように整理して、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。
書くこと				ア 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字と小文字を書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	ア 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字と小文字を書くことができる。また、語順を意識したり、語と語の区切りに注意しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、語順を意識したり語と語の区切りに注意したりしながら、その中の一部の語あるいは一文を自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。